令和６年度(令和５年度実施事業分)主要事業評価シート					No.	24-3
PDCA	主要事業名	公園整備・改修事業	部課名	建設部都市計画課	担当	近藤
					内線	449

P

総合計画： 4 － 2 － 2 単位施策： 景観・公園

全体事業期間： 令和 5 年度 ～ 5 年度 全体事業費等： 28,456 千円

会計 一般会計 歳出科目： 07.05.04.02.50

事業概要等

事業概要：
○公園施設長寿命化計画策定業務委託
都市公園施設の老朽化に対する安全対策の強化と将来の改築・更新に係るコスト縮減や平準化を図ることを目的に策定する。

○既設公園施設整備・改修工事
和式トイレの洋式化等、公園施設の改修を実施する。

事業目的：
既存の都市公園において、利用者が安全かつ快適に利用できるよう、公園施設の整備・改修を実施する。

事業内容：
公園において、利用者が安全・安心・快適に利用できるよう施設の整備・改修を行う。

問題点・課題等：
既存の和式トイレの洋式化等を実施する。

予算額
28,456 千円

財源内訳
市費
18,641 千円
国費
2,497 千円
県費
0 千円
その他
7,318 千円

主要事業とする理由

公園施設の利便性の向上により、公園の魅力を高め、利用を促進するため。

得られる成果

公園施設の利便性・安全性の向上により、市民が快適に公園を利用できるようになる。

目標値や目指すべき状態		令和３年度	令和４年度	令和５年度	単位
公園施設の整備・改修工事実施数	実績値	53.0	4.0	—	基
	目標値	25.0	4.0	19.0	基
	実績値				
	目標値				
	実績値				
	目標値				

予算見積書で活用

目標項目（予算計上時に作成）

D 得られた成果と実績値

決算額
28,681 千円

得られた成果

市内18公園の和式トイレを洋式へ改修したことで、全ての公園において洋式トイレが使用できるようになり、公園利用者の利便性の向上を図ることができた。また、ウォーキング等で利用される任坊山公園において健康遊具を1基設置した。

成果指標		令和５年度	単位
公園施設の整備・改修工事実施数	実績値	19.0	基
	目標値	19.0	基

C 課題の整理

事業の評価・課題

B

公園トイレを和式から洋式へ改修したことにより、利用者の利便性、快適性の向上を図ることができた。引き続き、継続的に公園施設の点検を行うとともに令和５年度に策定した公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した施設の計画的な整備改修を進める必要がある。

A 今後の課題解決に向けた方向性

今後の事業の方向性

現状維持

職員によるパトロールのほか、遊具などについては、専門業者の点検により現況を把握し、適正な管理により、利用者の安全確保に努める。2haを超える公園施設については、公園施設長寿命化計画に基づき、国庫補助金を活用しながら計画的に改修を行う。

観点別評価

必要性		有効性		効率性	
①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない ※手段の変更
②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある		
③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ない

主要施策の成果報告書で活用

評価項目（決算時に作成）